



みなみ風

学校教育目標 人間力を高め、未来にはばたく児童生徒の育成

合言葉

私たちの最上位目標は、子どもの幸せ

学園だより

令和3年10月29日 第24号 みなみ学園義務教育学校

【深まる秋・11月の予定】

1日(月) 縦割り班あいさつ運動7班 プール学習3・4年

いばらき教育の日 クラブ活動

2日(火) 進路説明会(8・9学年, 9学年保護者)

縦割り班あいさつ運動8班 プール学習1・2年

ハローミュージアムオンライン学習(5年生)

3日(水) 文化の日

4日(木) 笠間市新人体育大会 縦割り班あいさつ運動9班

遠足(海浜公園)3・4年生 English Day(7~9年生)

5日(金) English Time(3・4年生) 9年実力テスト

プール学習5・6年

6日(土) 笠間市新人体育大会2日目

8日(月) 委員会活動

9日(火) 学校見学会 能楽体験8・9年生

10日(水) すくすくタイム・健康タイム 食に関する指導(1年生)

11日(木) English Day(7~9年生)

一斉下校 14:50(笠間市計画訪問のため)

12日(金) 読み聞かせ(4~6年生)

13日(土) 茨城県民の日

15日(月) 創立記念日

16日(火)~19日(金) 二者・三者面談

17日(水) 学校公開日・校内持久走大会

18日(木) English Day(7~9年生)

19日(金) 校内持久走大会予備日 読み聞かせ(1~3年生)

English Time(5・6年生)

22日(月) プール学習5・6年

笠間語り部の会読み聞かせ(7~9年)

23日(火) 勤労感謝の日

24日(水) 後期中間テスト(7~9年生)

プール学習3・4年生

遠足(大洗方面)1・2年生

25日(木) English Day(7~9年生)

プール学習1・2年

26日(金) English Time(1・2年生) プール学習7・8年

29日(月) プール学習1・2年

30日(火) 清潔しらべ・チャレンジテスト(1~6年)

プール学習7・8年



10/22 (金)「空にかかれ みなみの虹~感動のみなみフェスティバル~」



声をそろえて楽しそうに音読する姿がかわかった1年生



カラフルな傘を使っていろいろな雨について音読した2年生



「虹」を歌う3年生の歌声に、心が洗われるようでした



国語の教材を、効果音も考えながら豊かに表現した4年生



「負けないで」の演奏と「パプリカ」の踊りで、元気をくれた5年生 名作「大きなかぶ」の英語劇を堂々と披露した6年生



息ぴったりのリコーダー演奏とボディーパーカッションを披露した7年生

「HEIWAの鐘」を歌う8年生。美しいハーモニーをつくりあげました



東日本大震災の体験から生まれた「群青」を歌う9年生。圧巻の歌に、感動の嵐・・・

どの学年も、見る人を感動させる素晴らしい発表ができました。学校が10月1日に再開してから、およそ3週間でここまで完成させた子どもたちと先生方の頑張りに、拍手を送ります。

ここで、音楽主任の磯先生から、後期課程の皆さんに向けた温かな思いあふれるメッセージを紹介します。

「7年生のみなさん、7名という少ない人数で曲決めのと時から不安な気持ちもあったと思います。それでもアルトリコーダーやボディーパーカッションを通して、少人数のよさを最大限に生かした発表ができました。特にボディーパーカッションは、聴く人の心を元気づけてくれました。

8年生のみなさん、昨年混声三部合唱の体験ができないなか、今年度は初めて混声三部合唱にチャレンジしてくれました。オンライン授業による合唱の練習や、学校再開してからも授業の回数が限られた中でも協力しあって練習を進めてきた成果が今日のさわやかな歌声に表れていました。素晴らしかったです。

9年生のみなさん、自分たちの声のよさを生かした発表ができましたね。9年生が発表してくれた「群青」は震災で被害にあった中学生の子どもたちの思いを歌ったものです。歌詞の一つ一つをかみしめながら歌い上げる姿には心が熱くなりました。義務教育学校の最上級生として、後輩たちの心に届く素晴らしい発表でした。

コロナ禍において、歌唱や合唱の授業は今までとまるで違うものになってしまいました。それでも変わらないものは、音楽は人の心を勇気づけたり、支えたりできる力があるということです。今回のみなみフェスティバルの練習や発表を通して、学級の仲間と作り上げた音楽はたくさんの方を勇気づけてくれました。本当に素敵な演奏でした。ありがとうございました。」

あるクラスのみなみフェスティバルに関する掲示物に目をやると「このクラスでよかった!」「準備や練習、そして本番までクラスみんなで協力できた。」「みんなで協力すれば成功するんだな、と思った。」などという子どもたちの思いに触れました。私は、このみなみフェスティバルで、学校みんなの気持ちが一つになったと思っています。

(文責：野尻)

